

災害用備蓄物資（アルファ化米）仕様書

1 総則

本仕様書は、京都市が災害用備蓄物資として購入する乾燥米飯（以下「アルファ化米」という。）について定めたものである。

2 担当者等

京都市行財政局防災危機管理室（０７５－２２２－３２１０）
金川、菅野

3 数量

４９，３００食

4 仕様

以下の製品のいずれかとする。ただし、以下の仕様を満たしていること。また、仕様を満たす場合は同等品を可とする。

- ・ アルファー食品株式会社「安心米 わかめご飯」
- ・ 尾西食品株式会社 「尾西のわかめごはん」

なお、納入製品は、各社製品を混合しての納品も可能とするが、その内訳（メーカー名、商品名及び数量）は、契約決定後から納品までの間に、行財政局防災危機管理室の担当者に報告すること。

(1) 材料など

ア タイプ

わかめご飯

イ 材料

アルファ化米

ただし、アレルギー物質に関して、下記特定原材料等不使用のこと。

- ・ 特定原材料７品目（えび、かに、卵、乳、小麦、そば、落花生）
- ・ 特定原材料に準ずるもの２１品目（あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、くるみ、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン、アーモンド）

(2) 形態と内容物

ア 炊き出しタイプ（５０食分が一度に調理できるもの）

【内容物】

品目	数量	備考
アルファ化米（アルファ米）	５０飴	１食分は１００ｇ（±５ｇ以内）とし、カロリーは３５０kcal以上とする
わかめ具材	５０飴	１食分は５ｇ（±１ｇ）とする
ふた付き弁当容器	５０個	調理後の１食分を盛り付けられるもの
しゃもじ	１個	
スプーン	５０本	

輪ゴム	50本	弁当容器のふたを閉じるためのもの
衛生手袋	2組	
サージカルマスク	5枚	5年以上の保管が可能になるように、 パック加工等を施すこと
その他調理に必要な備品	1組	紐等 ※必要が無ければ不要
包装の開封に必要な器具	1組	開封に器具を必要としなければ不要
作り方説明書	1部	調理方法がわかるもの

イ 個食タイプ（1食ずつ調理できるもの）

【内容物】

品目	数量	備考
アルファ化米（アルファ米）	1 飴	1 食分は100g（±5g 以内）とし、 カロリーは350kcal 以上とする
わかめ具材	1 飴	1 食分は5g（±1g）とする
スプーン	1 本	
包装の開封に必要な器具	1 組	開封に器具を必要としなければ不要

5 保存期間

納入月時点において、常温保存にて5年間以上の賞味期限を有するものとする。

6 梱包

(1) 内容物、数量及び梱包寸法

それぞれ下表に記載の入数を1箱ずつ梱包すること。各タイプの総数量も示す。

梱包寸法については必要最低限の大きさとする（以下は想定目安寸法）。

種 類	1 箱の 入数	総 数 量	想定目安寸法
炊き出しタイプ	50 食	34,600 食(692 箱)	縦 320×横 310×高 190mm
個食タイプ	30 食	14,700 食(490 箱)	縦 380×横 245×高 155mm
合計		49,300 食	

(2) 梱包材

ダンボールを使用し、開口部をガムテープで閉じること。また、箱自体を透明フィルムで密封すること（シュリンクフィルム、ストレッチフィルム等）。

(3) 強度

6段積みに耐え得る強度とすること。なお、強度計算するにあたり、箱及び内容物で荷重を支えるものとする。

(4) 表示

上面及び底面を除く側面に別紙「アルファ化米外箱への記載事項及び梱包イメージ」のとおり記載すること。

7 納期

令和8年3月2日（月）から令和8年3月31日（火）までとする。

8 納入場所と仕様及び数量

本市が指定する京都市内の倉庫（詳細は契約決定後提示する。）

9 証明書等

納品時点において、必要な証明書を防災危機管理室まで提出すること。

(1) 品質証明書

仕様を満たす内容であることを証明できるもの。（原本）

（特定原材料等の不使用、アルファ化米のカロリー、内容量及び同梱物等）

(2) 品質保証書

5年保存を証明する製造業者の証明書（原本）

(3) 食品衛生法に基づく登録検査機関が発行する保存試験成績証明書

（検体は5年以上を実際に保管された製品とする。複写可）

10 その他

(1) 受注者は、契約後速やかに本市と仕様の詳細についての協議を行うこと。

(2) 本仕様書に定めのない事項及び不明な点は、本市の担当者と協議のうえ、定めるものとする。

アルファ化米外箱への記載事項及び梱包イメージ

1 外箱（側面）への記載事項

(1) 側面（長辺の2面）

ア 品目

「災害救助用アルファ化米（わかめごはん アレルギー物質28品目不使用）」

イ 数量及びタイプ

「量目 50食 炊き出しタイプ」又は「量目 30食 個食タイプ」

ウ 所要注水量

下記のとおり、必要な注水量を表記すること。

(ア) 炊き出しタイプ

「調理のために〇〇リットルの水（湯）が必要です。」

(イ) 個食タイプ

「1食あたり〇〇ミリリットルの水（湯）が必要です。」

エ 納入年月及び賞味期限

「令和〇〇年〇月納入」（納入する年月を記載すること。）

「賞味期限 令和〇〇年〇月」（納入する商品の賞味期限を記載すること。）

オ 製造業者の名称

「製造者 会社名」

(2) 側面（短辺の2面）

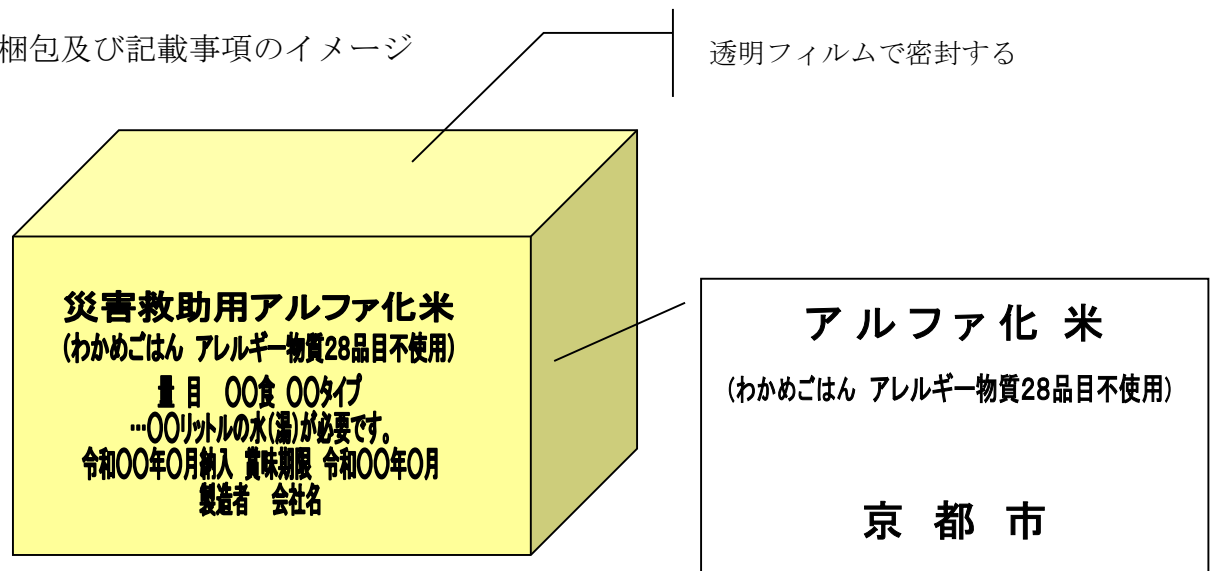
ア 品目

「アルファ化米（わかめごはん アレルギー物質28品目不使用）」

イ 本市名

「京都市」

2 梱包及び記載事項のイメージ



* 本イメージに記載していない側面（長辺及び短編）についても、同様の内容を記載すること。